

今治市ネウボラ拠点施設整備・運営事業 設計・建設モニタリング業務
公募型プロポーザル 評価項目及び評価基準

1 基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「今治市ネウボラ拠点施設整備・運営事業 設計・建設モニタリング業務委託仕様書」などの関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やヒアリングでの説明、質疑応答から各提案者の次の項目について、評価を行い受託候補者の順位づけを行う。

2 評価項目及び視点、配点

評価は、100 点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

評価項目及び視点	配点 (満点時)
業務遂行力	
(1) 業務実施体制 (20 点)	
① 本市との協議や問い合わせに、的確かつ迅速に対応でき、業務を安定的に実施することができる適切な人員体制が十分に確保されているか。	10
② 配置予定者について、参加資格要件に定める有資格者（一級建築士）を除き、本業務の円滑な遂行に資するための有資格者（技術士、認定コンストラクション・マネジャー等）が適切に配置されているか。	10
(2) 業務実績 (10 点)	
① 本業務を遂行するに足りうる十分な実績を有しているか。 同種：保健センター、子育て支援施設、地域交流センターまたはこれらを含む複合施設建設に係るモニタリング業務 類似：庁舎等公共施設建設に係るモニタリング業務	10
企画提案力	
(3) 企画提案内容 (50 点)	
(ア) 実施方針	
① 本市の現状や課題、本事業及び整備事業者募集に係る資料、並びに現在検討が進められている周辺事業に係る計画等を十分に理解し、それらを踏まえた提案となっているか。	20
② 複合施設である新施設の特性を踏まえ、設計・建設段階における課題やリスクについて、専門的な視点から適切なモニタリングが実施できる提案となっているか。	15
③ 仕様書に示された事項以外に、独自の観点から本市にとって有益な提案となっているか。	5
(イ) 工程計画	
① 理論的で実現性の高い提案となっているか。また、スケジュール・実施方法等、実現可能な提案となっているか。	10
取組姿勢（取組意欲、信頼性）	
(4) 説明、提案、質疑応答 (10 点)	
① 分かりやすく説得力のある説明・提案・質疑応答がなされたか。また、事業受託に対する熱意が感じられるか。	10

見積金額	
(5) 見積価格 (10 点)	
① 業務内容に見合った適正な見積となっているか。	10
合 計	100

3 評価

(1) 評価項目 (1) から (4) の評価の際には、下表に示す評価基準に基づき A から F までの 6 段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
A	優れている	×1
B	やや優れている	×0.8
C	普通	×0.6
D	やや劣っている	×0.4
E	劣っている	×0.2
F	要件を満たしていない。または、示されていない。	×0

(2) 評価項目 (5) の①の評価の際には、提案者の見積価格に応じ下表のとおり評価点を算出する。

評価基準及び配点の倍率 (小数点以下切り捨て)
評価点 (10 点) × $\frac{\text{最低見積価格}}{\text{提案者見積価格}}$

4 受託候補者の決定方法

選定委員の評価に従い順位づけを行う。ただし、評価項目 (1) から (4) にかかる全委員の平均得点が 6 割 (54 点) に満たない場合は、要求水準を満たしていないとみなし、受託候補者とししない。

(最高評価の者が複数いる場合の順位づけ)

提案金額の最も安価な者を第 1 位とする。